

(一財)日本建築総合試験所
建築技術性能証明 評価シート

【技術の名称】 スマートスリット構法 —鉛直目地と水平スリットを併用した袖壁接合構法—	性能証明番号 : GBRC 性能証明 第 25-29 号 性能証明発効日 : 2025 年 10 月 30 日
【取得者】 西松建設株式会社	

【技術の概要】

本技術は、鉄筋コンクリート造（以下、“RC 造”と称す）の袖壁付き柱について、柱と袖壁の接続部には目地形状の欠損部（以下、“目地”と称す）を、袖壁脚部と梁との間には水平スリット（完全スリット）を設置した構造形式について、その設計方法に関する技術である。本技術の特徴は、施工面に配慮して、柱と袖壁の接続部に鉛直スリット（完全スリット）を使用しないことである。

【技術開発の趣旨】

一般的な RC 袖壁付き柱構造では、鉛直スリットおよび水平スリットを用いて袖壁と柱および袖壁下の梁との縁を切る構造形式をとる場合が多い。一方、施工面から考えると特に鉛直スリットはコンクリートの充填性を阻害し施工不良を生じさせてしまう要因になるため、建築物の構造性能を低下させる一因になってしまい場合もある。本技術は、前述した課題への一つの解決策として、技術の概要に示した構造形式を提案し、その設計方法を確立するものである。

【性能証明の内容】

本技術についての性能証明の内容は、以下の通りである。

申込者が提案する「スマートスリット構法 設計・施工指針」に従って設計・施工された袖壁付き柱は、同指針で規定する各荷重時の必要性能を有する。

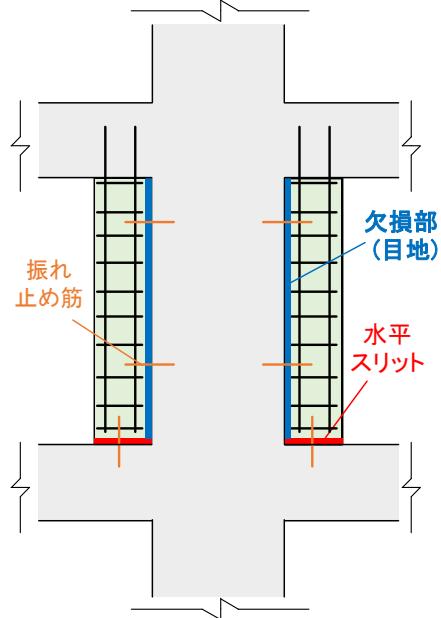


図-1 本構法の概要

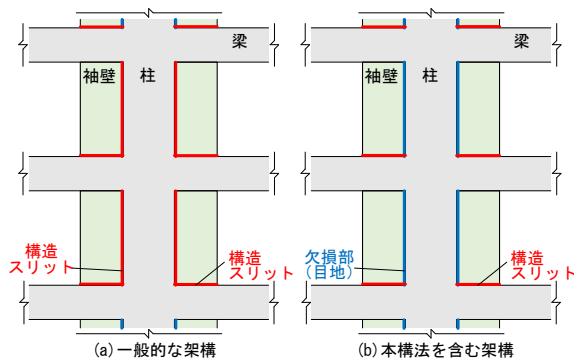


図-2 一般工法と本構法の特徴比較

【本技術の問合せ先】

西松建設株式会社 技術研究所 担当者：郡司 康浩
〒105-0001 東京都港区虎ノ門 2-2-1 住友不動産虎ノ門タワー21階 TEL : 070-4109-8408 FAX : 03-3502-0236

E-mail : yasuhiro_gunji@nishimatsu.co.jp